

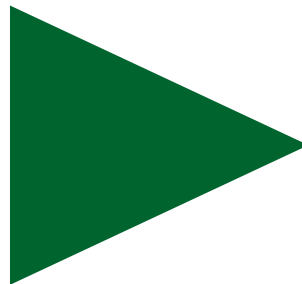
# Hack the local treasure

地元の「お宝」をハックせよ

# アプリケーションの概要

## 地元観光客の比率が高い「穴場」観光スポットを紹介

- Docomoの空間統計APIを利用
- オープンデータを使用(観光施設、夜景、ロケ地、イベント情報)
- 「穴場」観光スポットはヒートマップで表示
- Webサービスとして提供
- 集計対象期間は14年8月2-3日, 14年8月9-10日, 15年5月2-6日(すべて土日祝)



# Hack the local treasure の目的・狙い

## 現状

近隣集客に頼った集客体質構造。

つまり、近畿圏以外からの観光客が少ない。

少子化の事を考えると集客範囲を広げ、

観光消費比率の高い宿泊客を増やしたい。



## 目的

観光リピーターに向けて「穴場」スポットを提供。神戸市の観光スポットの絶対数を増やす。

## 狙い

観光スポットのLine Up強化を行い、宿泊数増加につなげる。

# 課題解決に向けての着想ポイント

## 課題

近畿圏以外からの  
観光客が少ない

観光地が密集

絶対数少ない

「横浜」とイメー  
ジの重複

コンテンツ不足

ブランディング戦  
略の改善

## 課題解決に向けてのポイント

観光地を  
増やす

誘致する

自ら作る

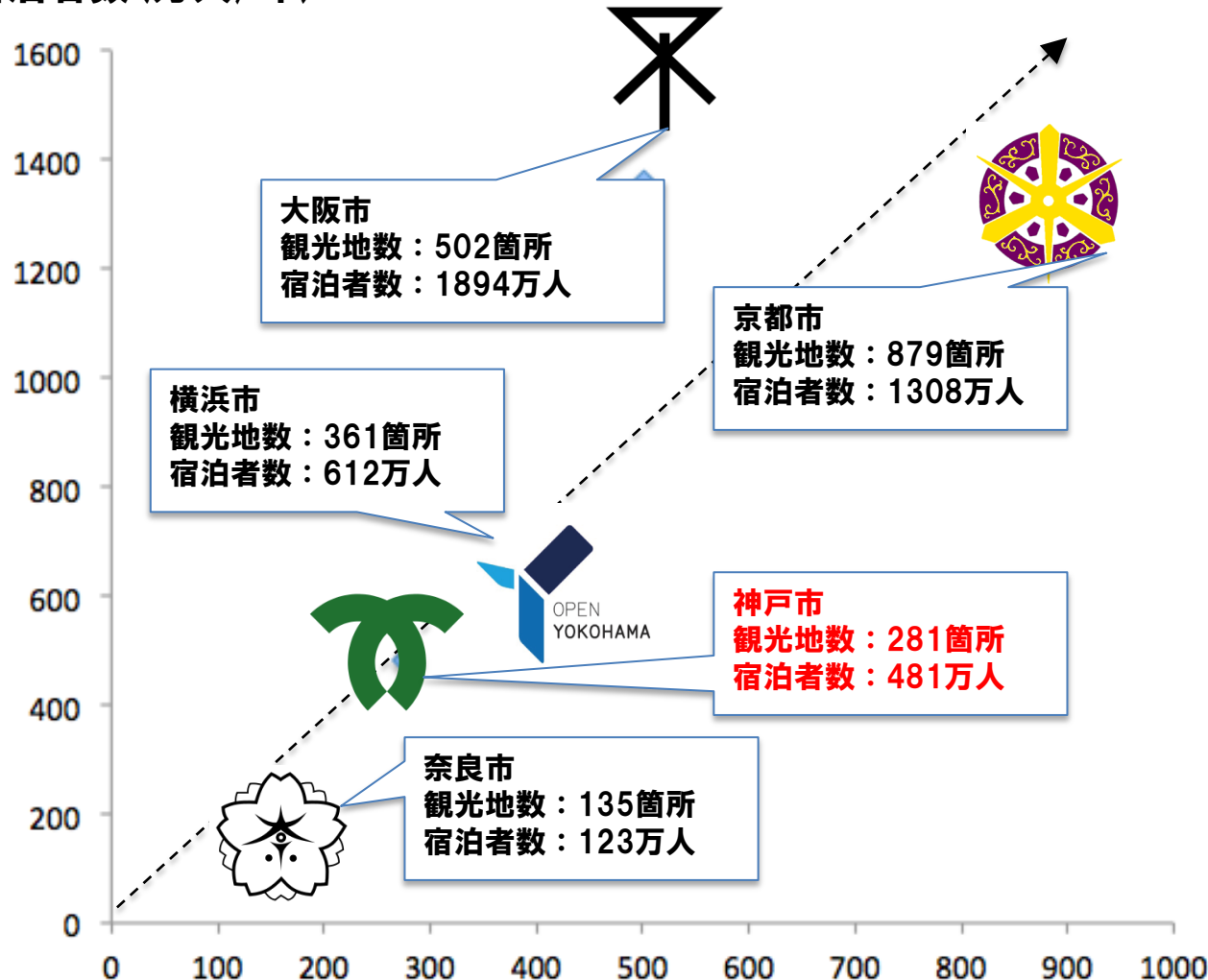
既存リソース  
を活かす

今持っている財産を  
どう「価値化」につなげるか

# 課題解決に向けての着想ポイント(補足)

都市部において、観光地数と宿泊者数に相関関係がある。

宿泊者数(万人/年)



## 観光地数

トリップアドバイザー  
に表示されている  
「観光情報」の数



観光情報 (281)

9,412 件の口コミ

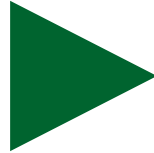
## 宿泊者数

各地方自体が公表してい  
る平成25年度の観光宿  
泊者数

観光地数(箇所)

# 具体的な解決案

既存リソース  
を活かす



地元の事は地元の人がよく知っているということで・・・

**地元観光客の割合が多い「穴場」観光  
スポットを見つけて育てていく**

## Docomo空間統計API

入力
情報が欲しい地域
取得日
取得日数
都道府県

出力
取得日
合計推計人数
都道府県
0時00分～4時59分の推計人口
5時00分～9時59分の推計人口
10時00分～13時59分の推計人口
14時00分～17時59分の推計人口
18時00分～20時59分の推計人口
21時00分～23時59分の推計人口

## 「穴場」の定義

「穴場」 =

値が大きければ穴場

地元の観光客数  
全観光客数

**兵庫県の期間B-期間Aの人数**

=

**全都道府県の期間Bの人数**

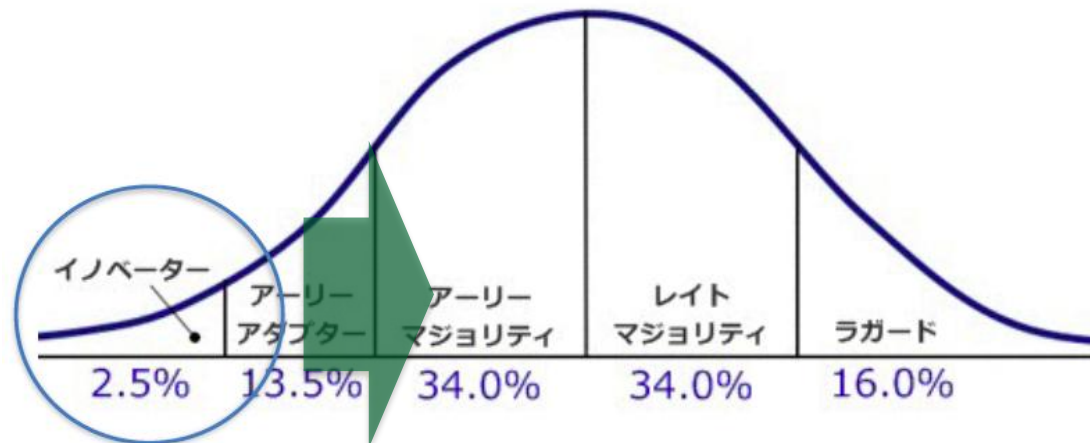
} 期間A

} 期間B

期間Aは深夜であり「その地域の居住者」として定義する。また「兵庫県の期間B-期間Aの人数」はその地域において「純粋に人口が増えた人数=地元の観光客」と表すこととする。

## ターゲット

神戸市の観光の「強み」である関西でのブランド力を活かしてまず、リピートの多い近隣観光客に認知してもらう。そこからメジャー観光地へと昇格を目指す。



## 効果

年間20万人の宿泊客の増加を目指す。そのために年間10万人規模の観光地を10箇所増やす。(H25の日帰り客と宿泊客の割合が4:1であり年間100万人増やすことができれば20万人の宿泊客増加につながる。)

参考:H25公立施設等の来場者数

単位:万人

風見鶏の館	28.4	須磨海浜水族園	109.9
市立博物館	32.1	農業公園	20.3
神戸ファッション美術館	14.7	神戸ポートタワー	38.0

# 実際のデータから見つけた発見

## [北野異人館街周辺]



地元の観光客数 : 381人  
地元でない観光客数 : **854人**

## [兵庫県立美術館周辺]



地元の観光客数 : 925人  
地元でない観光客数 : **238人**

同じ観光客数でも質が違う。県立美術館は県外観光客向けの観光地としてのポテンシャルが見込まれる。



# 見えてきた課題

意図とは違うデータもピックアップされる。



## [湊川公園駅周辺]

~~地元の観光客数~~ : 468人

~~地元でない観光客数~~ : 107人

地元の買い物客数 : 468人

地元でない旅行移動者数 : 107人  
(有馬温泉へ行く人達?)

## 意図とは違うデータに対する対応

- データ精度向上 ... データの属性、計算の精度上げる。
- 人的対応 ... 最終的に、人による判断/実態把握が必要

## 人による判断/実態把握について

→ボランティアによる運営が可能だと思われる。

- 神戸(兵庫)の観光受け入れの意識が高い  
観光ボランティアの人数が全国トップレベル。  
バーチャルな世界においても取り組んでもらえるのではないか。

順位	都道府県	人数
1	愛知県	2, 228人
2	兵庫県	1, 890人
3	奈良県	1, 689人

- 公共性の高い観光情報  
Wikipediaのような運用モデルに習って中立性、信憑性を維持  
できるボランティア体制を構築できるのではないか。

# まとめ: Hack the local treasureを通した観光戦略

